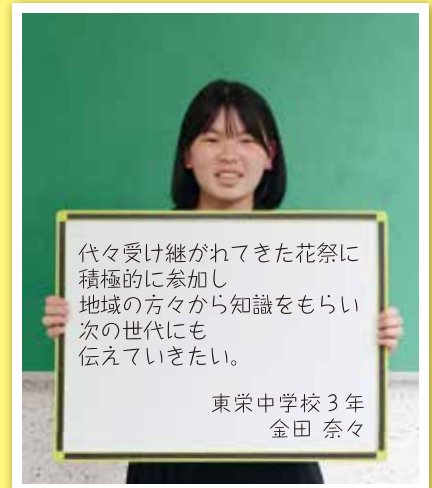
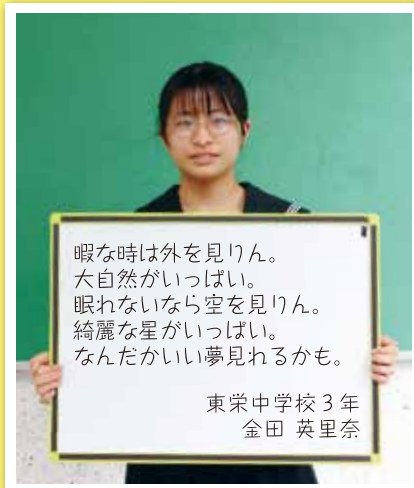
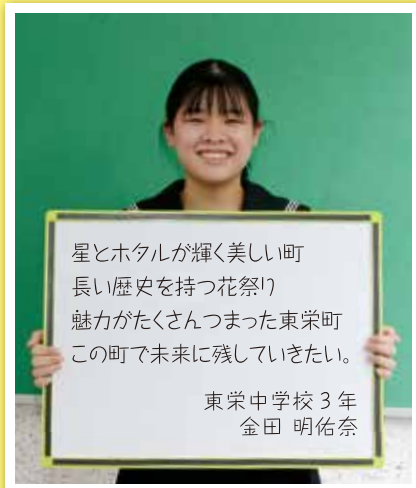


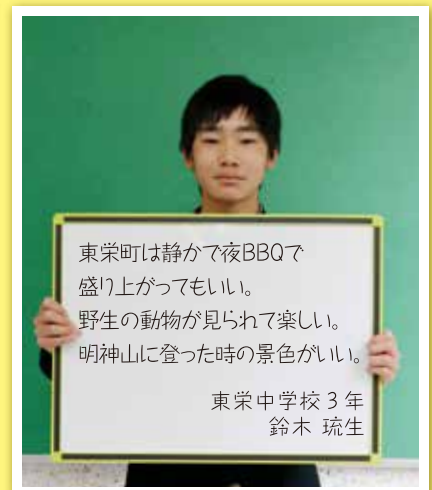
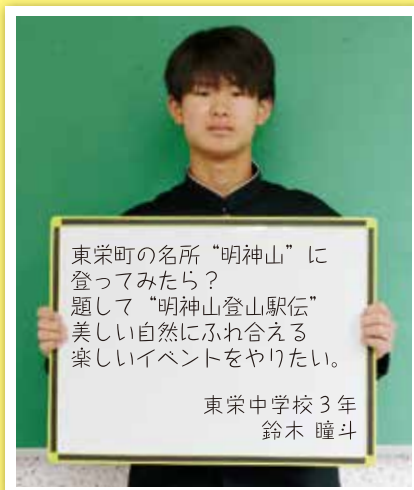
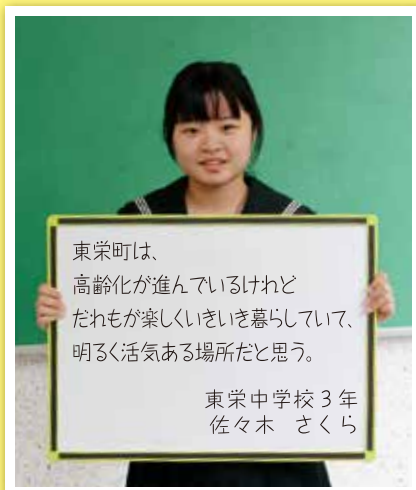


議会だより

とうえい



東栄中学校 3年生のみなさん〈わたしの町とうえい〉



もくじ

12月定例会・臨時会概要報告	P2-4
本会議討論	P4
一般質問ダイジェスト	P5-10
わたしの町とうえい	P11
人生なかよく／議会活動報告／3月定例会予定	P12

12月定例会

会期：会期12月7日から14日までの8日間の会期で開催
上程された案件は、議案12件、報告1件
審議された案件は、**全会一致**または**賛成多数**で**原案どおり可決**

補正予算関連他

一般会計補正予算

- 戸籍住民基本台帳コンピューター等保守点検委託料……………444万6千円
- 障害者施設等通所通院交通費助成金……………18万9千円
- 児童発達支援施設等給食費補助金……………14万5千円
- 火葬業務及び火葬場管理業務委託料……………167万円
- 有害鳥獣駆除委託料……………321万7千円
- 消防修繕費(ヘリポート吹き流し)……………259万円
- 花祭会館高圧コンデンサー等交換工事……………33万2千円

簡易水道特別会計

- 月地区送水ポンプ修繕工事……………122万3千円

東栄診療所特別会計

- 医師住宅浄化槽設置工事……………186万4千円
- 医療機器等購入費……………90万3千円

審議結果

全員賛成で原案どおり可決した案件

- 東栄町辺地総合整備計画の変更
- 一般会計補正予算(第10号)
- 国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
- 後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
- 簡易水道特別会計補正予算(第4号)
- 公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)
- 農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)
- 東栄診療所特別会計補正予算(第7号)

賛否が分かれた案件

○=賛成 ×=反対

〈議席順〉

議案 (議長は採決に加わらない)	浅尾もと子	伊藤紋次	伊藤真千子	山本典式	伊藤芳孝	森田昭夫	加藤彰男
東栄町職員の定年引上げに伴う関係条例の整備等に関する条例	×	○	○	○	○	○	○
東栄町簡易水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例	×	○	○	○	○	○	○
東栄町簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例	×	○	○	○	○	○	○
東三河広域連合規約の変更	×	○	○	○	○	○	○

臨時会

審議された案件は、**全会一致**で**原案どおり可決**

第4回臨時会(会期：10月4日)

- 一般会計補正予算(第7号)の専決処分の承認
- 国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
- 東栄診療所特別会計補正予算(第5号)

第5回臨時会(会期：11月1日)

- 一般会計補正予算(第8号)

第6回臨時会(会期：11月28日)

- 一般会計補正予算(第9号)の専決処分の承認
- 東栄診療所特別会計補正予算(第6号)の専決処分の承認
- 東栄町職員の給与に関する条例の一部改正
- 東栄町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正
- 東栄町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正

臨時会

10月4日臨時会

一般会計補正予算第7号の専決処分

問 処分委託料200万円の詳細を伺う。

答 ひだまりプラザの基礎工事に出てきた排水管等を処分するものである。旧明石の土地は平成26年に9500万円で購入し、屋根の解体工事2074万円、翌年、国土交通省が敷地内のラップルコンクリートを除去した際、町が運搬費532万円を負担した。負担額は町が約1億2100万円、国が約4000万円。

11月1日臨時会

一般会計補正予算第8号

問 原油価格等高騰対策事業補助金（重点支援枠）1268万円の概要を伺う。

答 原材料費等の仕入れ価格の高騰分について、令和4年のいづれか2か月の前年対比を差し引いた額の4分の3以内を補助対象とする。補助金額の上

限は、法人20万円、個人事業者10万円。申請期間は12月5日から2月末まで、対象事業者は法人49、個人事業主149を想定している。

11月28日臨時会

東栄町職員の給与に関する条例の一部改正 他2条例

問 人事院勧告にあわせて若手職員の給与月額および職員・二役・議員のボーナスを引き上げる。それぞれの増額分を伺う。

答 ①職員・給与月額、期末手当

大卒1年目の一般職 給料月額30000円、年間3万6000円、期末・勤勉手当2万6905円
3級40号級の係長 勤勉手当3万0902円
②三役・期末手当
町 長 4万3862円
副町長 3万7555円
教育長 3万3060円
③議員・期末手当
議長 長 2万0300円
副議長 長 1万4500円
委員長 長 1万3775円
他の議員 1万3050円

12月定例会

総務経済委員会

東栄町職員の定年引上げに伴う関係条例の整備等に関する条例

問 行政職給料表の改定の背景を伺う。

答 愛知県下で一般行政職の給料表に6級制を採用しているのは東栄町のみで、新城市・設楽町・豊根村が7級制、豊川市・豊橋市は9級制である。東栄町は、若手職員のラスパイレース指数は他自治体と同水準だが、係長級以上が低いために県下で最も低い。総合的に判断した結果、7級制への改正に至った。改正で、職員の役職定年後、7割水準の給与を維持できる。

問 昇級する職務ごとの職員数と影響額を伺う。

答 現在の体制で、課長級8名、課長補佐級1名、係長級17名。おおよその影響額は、課長級286万円、係長級530万円。課長補佐級は1人なので回

答を控える。

問 技能労務職の給料等級表は改定しないのか。

答 技能労務職の3級制は数年前に改正しており、今回は給与を増やすには至っていない。

問 定年の特例を受ける職員は、60歳になった以降も管理職として働き、給料を7割に減額されない。どんな職員が対象か。

答 欠員補充が困難な場合や、特別なプロジェクトを継続している場合が考えられる。現在は特例を想定していない。

東栄町簡易水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例について

問 水道事業を企業会計にすると、赤字が出た場合には一般会計から繰入金を入れることになる。一般会計からの繰り出しの基準を伺う。

答 毎年4月に総務省が地方公営企業繰出金について通知を出している。

問 上下水道は、施設の改修や修繕費等の増加、受益者の人口が減ることなどで収入減も予測される。最終的には、上下水道料金の値上げにつながるのではないか。

答 公営企業化により、減価償却で負担を平準化し、財務状況を把握しやすくなる。今後、料金の改定の検討が必要と考えるが、今現在、着手していない。

一般会計補正予算第10号

問 産業会館の指定管理料23万円に関連して、現状を伺う。

答 産業会館は現在、社会福祉協議会が移転し、森林組合のみが入居している。同組合から移転の具体的な話はないが、今後、協議していきたい。

問 時間外勤務手当280万円について、どんな業務が増加しているか伺う。

答 時間外勤務手当の増額の要因は、公開請求等の事務、コロナ禍における消毒作業と事務の増大によるものである。

文教福祉委員会

一般会計補正予算第10号

問 火葬場管理業務委託料167万円について、火葬業務を委託することで住民サービスに影響はないか。

答 正規職員が8月末に退職し、現在は名古屋市の業者に依頼している。委託後も今までと同様で、影響はない。

問 児童発達支援施設等給食費補助金14万円の経緯を伺う。

答 令和元年10月より3歳から5歳までの保育料が無償化された。東栄町では食料費等の保護者負担はないが、児童発達支援施設のある新城市では給食費を徴収している。同施設に通わざるを得ない児童の給食費の自己負担を解消すべきであるとの判断から要綱の作成に至った。



本会議討論

東栄町職員の定年引き上げに伴う関係条例の整備等に関する条例について

賛成6名・反対1名

反対 浅尾もと子 議員

法改正による職員の定年延長に、一般職3級以上の職員を1級ずつ昇格させる町独自の給与等級引き上げを盛り込む。賃上げは必要だが、次の点で反対する。
①中堅以上だけ賃上げする合理性がない。職員が4級昇格までに必要な期間は、設楽町11年に対して東栄町は25年。若手の給料は低いまま。
②技能労務職への配慮がなく公平性に欠ける。
③年間1000万円近い負担増となる。町民の意見を聞くべきだ。

賛成 加藤 彰男 議員

条例改正は、国家公務員の定年引上げに伴い、地方公務員も同様の措置を講ずるため、地方公務員法に定められた手続きである。また地方公務員法は勤務条件

を社会一般の情勢に適應するように求め、近隣市町村の状況も踏まえ給与の見直し等もおこなうものである。今後も住民サービスを維持・充実していくために必要な措置と考える。

東栄町簡易水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の制定

東栄町簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例について

賛成6名・反対1名

反対 浅尾もと子 議員

簡易水道・下水道・農業集落排水事業を現在の特別会計から公営企業会計に移行する議案だ。

総務省は公営企業会計の原則を一般会計繰入金に頼らない独立採算制とするが、過疎地域で独立採算をとるには料金を高額にせざるを得ない。水道事業は町の責任で支えるべきだ。簡易水道を公営企業化するかどうかは自治体の判断だ。民営化や料金大幅値上げの恐れがある公営企業化

に反対する。

賛成 森田 昭夫 議員

公営企業会計に移行するのは国の方針で全国の自治体が行う。町と同様な自治体は数多くあり、心配するようなことがあれば、その都度、改正もあると思う。過疎地域の他の自治体と県・国に要望活動も必要な場合は行う。国の方針に沿わないことはすべきでないので賛成する。

東三河広域連合規約の変更

賛成6名・反対1名

反対 浅尾もと子 議員

広域連合規約を変更し、社会福祉連携推進法人の認定を可能にする。
同法人の参入は、社会福祉法人同士の合併・大規模化、事業譲渡に道を開き、小規模法人を淘汰する恐れがある。地域の特質・支援の多様性を守るため、参入は避けるべきだ。

賛成 伊藤 紋次 議員

東三河広域連合は、東三河8市町村で構成され「広域連携事業」、「権限委譲事務」、「共同処理事務」を広域的に事業展開しており、本年4月から施行された「社会福祉連携推進法人制度」事務を取り込むことにより、福祉・介護人材の確保や法人経営基盤の強化、地域共生への取り組みを、より一層積極的に推進することが可能となるので賛成する。

賛成 森田 昭夫 議員

東栄町も東三河の一部であり、議員も選出、参加している。法人の規模が大きくなれば、サービスの幅も広がり悪いことばかりではない。不都合な場合は改正もできる。





伊藤 芳孝
議員



村上町政8年の振り返りと今後について

問 大型事業が続いたがどれも避けては

通れない問題ばかりであった。私は子や孫たちのために本町の未来のためにしっかりとしたものを残せたと思っているが、町長は振り返ってみてどんな思いかどのように受け止めてみえるか。

答 町長

1期目は、子育て施策では新保育園の整備による延長保育等の保育サービスの充実、道路整備では赤谷大森線の歩道設置、市場交差点の改良、布川交差点・月バイパスの整備に着手、福祉医療ではおいでんやの創設や医療保健福祉センターの

基本構想計画の策定などを

寄付のカメラや写真パネルの処理をしながら進めた、残念なのは寄付を頂いた関谷邸の処理がいまだに未解決である。そして何より北設3町村の信頼関係を取り戻すことができた。

2期目は、総合計画にある医療保険福祉の充実、情報通信ではアナログからデジタルへ国の制度も変わり整備し、公共交通の見直しもできた。この間職員と共に新型コロナウイルス感染症対策に総力を挙げて対処してきた。非常に残念な思いは、2度の直接請求による条例の改廃・町長の解職請求であるが、議会を始め町民

の皆様の常識ある判断により新診療所保健福祉センターが11月にオープンでき町の一次医療を守ることができた。今後も関係者が連携して子供から高齢者まで町民の心のよりどころとなるようにしっかりと運営をしてまいりたい。



問

町長には一連の大事業を見届ける責任もあり、次の選挙にも現職の続投を望む多くの声が聞かれるがどのようなお考えか。

答 町長

総合計画の最終年度は令和7年度までであり、責任をもってこの計画を進めていくのが私の責務と考えているが次期出馬に

については後援会や支援者、各種団体等の方々にご相談したうえで結論を出したい。東栄町で生まれ育ち長年役場でお世話になり現在もこの職につきさせていだいており、町のために役に立つことが一番の恩返しだと思っているので前向きに考えたい。

問

住民訴訟による裁判になっっているが、問題となった保健福祉センター建設に係わる国保の調整交付金（補助金）は私たちも以前から国会議員の先生方にいろいろ相談をし、制度の問題など私たちの立場で国に働きかけてきたが、現在の状況はどうか。

答 町長

事前協議はすでに終了しており、今後は交付申請を提出しその後交付決定をいただけるものと考えている。

問

この4年間大変な大騒動があり、町が破壊されるかと思うほど、静かな町が混乱し町民の皆さんが長年にわたる大切に育んできた友情や絆、信頼関係が崩れ本町の危機でもあったが町長はどのように受け止めているか。

答 町長

裁判は今も続いています。裁判は今も続いています。が、リコール後町民皆様のご理解ご支援により再選させて頂き、議会においても予算を含む診療所建設等に係る案件すべてを議決頂き進めることができました。

一部にご理解いただけない方が見えるが、最善の努力をしてまいりたい。





加藤 彰男
議員



豊かな森林資源を活かした町づくりについて ～林業の人材確保とデジタルの活用～

問 森林の整備・保全は、持続可能な大きな循環(※)を作り出す。

愛知県の「あいち森と緑づくり事業」が継続され、国では「森林環境税・譲与税」が創設された。「森と緑づくり事業」や「森林環境譲与税」事業の状況はどうか。町の「森づくり基本計画」の進捗は。

(※SDGs…持続可能な開発目標)

答 経済課長

「森と緑づくり事業」は平成21年度から9年間で人工林・計1246haを整備した。道路沿いも新駒久保トンネルや東栄分署付近の整備も行った。

た。森林環境譲与税は令和元年度から始まり3年間で約9483万円交付され、森林境界明確化や森林資源管理システム導入、小中学校の机・椅子の整備、森林等地番図作成、危険木伐採事業など幅広く活用している。今年度から2か年で『森づくり基本計画』を策定している。

立ち木が影響して道路の「視界不良」「冬季凍結」などの危険な箇所も多い。また道路環境の改善が、防災や児童生徒の通学の安全にもつながる。県の「森と緑づくり事業」を活用して、区の要望を踏まえて道路環境を改善するこ

問 立ち木が影響して道路の「視界不良」「冬季凍結」などの危険な箇所も多い。また道路環境の改善が、防災や児童生徒の通学の安全にもつながる。県の「森と緑づくり事業」を活用して、区

とが必要ではないか。

答 経済課長

区の要望は道路関係が多い。通常の伐採に比べ経費もかかるが、通学路やバス路線も含め環境改善が必要。県の事業で対応できるかも検討していきたい。



「あいち森と緑づくり事業」での伐採

問 国の森林環境税・譲与税の事例集では、先進事例が紹介されている。これらの事例に学び、調査研究を行うことが大切ではないか。

答 経済課長

「森づくり基本計画」の作業部会でも「先進地

域の調査研究」の意見がある。近隣の自治体などの情報も得て、課題解決に向けて計画していきたい。

問 国の「森林環境税・譲与税」は令和7年には総額600億円へと当初の約3倍になる。東栄町に交付される譲与額も増加が見込まれる。財源を活用する事業の具体化はどうか。

答 経済課長

基礎データを活用した森林整備、ICT技術の習得などもあり、森林経営管理制度による森林の委託の対策など取組みにも活用していきたい。

問 「人材確保」とともに「人材育成」が求められる。ICT技術を活かした施業、高性能・林業機械の活用も含めどうか。

答 経済課長

高性能・林業機械は

フォワーダ(集材機)2台・スイングヤーダ(集材機)3台・グラップル(木材荷役機)1台・プロセッサ(枝払い・玉切り機)1台を活用している。作業部会で、人材不足・ICT技術による効率化が課題として出された。成功事例や新しい取り組みの情報も含め、施策にしていきたい。

問 「一ターソン政策とこの協力隊制度」など、多面的に人材を確保していく取り組みはどうか。

答 経済課長

機械化・ICT技術等で省力化・効率化されれば、若い人が活躍できる職場として林業も理解されていく。森林組合などの「林業事業・経営体」が更に情報発信すると同時に、インターンや地域おこし協力隊など多面的な人材確保の誘導へと繋げられると考える。



山本 典式
議員



令和3年度決算における 財政状況及び財政力指数の 低下について

問 ①年々自主財源が減少する中、財政力指数が0.18に低下し今もつて県下で最下位となっている。町長の見解を伺う。

答 町長は「税収も3億円を割り自主財源が年々減少し地方交付税に依存する構造となり、依存財源が65%を占め独自事業の展開は非常に苦しい状況である」と大変懸念をしている。この点から令和3年度決算について伺う。

答 町長 ①愛知県において北設3町村は非常に財政面で厳しい状況、中でも東栄町は人口減少、高齢化に加え町内経済等は財政基盤

が弱い状況。財政力指数の0.18は県内最下位は事実、決して県下での順位で判断するものではない。全国的には東栄町のように0.18より低い町村が239ある。

②まだまだ人口減少や高齢化が進む中で、財政力指数を改善する事は余程の事がない限り無理である。地方債の償還は今後注視が必要だが、早期健全化率の数字はかなり下回っている。将来負担比率は0を下回っている。現状から健全である。

問 町長は就任当初から「改革は財政の健全化から始める」と訴え「村上たかじの行財政改革5か条」を掲げ取り組み姿勢を見せたが掛け声だけだったのか、ここに至つての財政力指数の低下は町長の財政改革は失敗したと言わざるを得

ない、この点を伺う。

答 町長

早期健全化比率の数値や将来負担比率0の数値を見れば分かる。それで判断していただきたいと思う。

問 ①町長は既に60%台で独自事業がで

きない程苦しいと言っているが令和2年度3年度は、実に依存財源80%に近いが、この状況をどの様に思つのか伺いたい。

②依存財源が平成30年度60%台で借金が約4億円、令和2年度・3年度80%台での借金が約6億円から7億円、財政計画を立てていると言つが、こんな財政計画が許されるのか、国は財政力指数が低下しても100%交付税でみてはくれない。

必ず自治体の自助努力すべき部分だけは残してある。その部分が行財政改革すべき部分である。

答 副町長

(①②併せ)大型事業で

ある東栄診療所等建設をすれば起債や補助金で当然依存財源が高くなる。

問 ①以前の副町長の答弁では、「財政力指数0.18これを解消するのは余程の事がない限り無理である。今後総合計画に基づき財政計画を立て財政運営する事が肝要と考える」と述べている。

①財政力指数の解消は無理だとする根拠を伺う。

②総合計画等に基づく町財政運営は当然、財政計画を立てて事業を進める必要性は町長、副町長も早くから明言している。むしろこの答弁は町自体が責任をもつて受けとめべきと思うがどうか。

答 副町長

(①②併せ)税収を増やすしかない。税収を増やすためには人口を増やす。あるいは生産年齢人口を増やす様に努力を片方

問 総合計画の目標を達成するためには

町の行財政改革なくして実現はない。その延長上に財政力指数の改善もある。

公共施設個別施設計画について、全ての施設の建て替えや改修には令和37年度までに約192億円の莫大な費用がかかる

答 総務課長

令和37年度までに約192億円というのはあくまでも試算、固定資産台帳をもとに全ての施設について改修等を行って維持すると仮定した際の試算である。町の財政状況、人口動向をみても現状の施設数は適切ではないため削減する必要がある。令和8年度までに施設の総量を10%削減する目標を設定した。





伊藤真千子
議員



草刈・農地保全対策は、他補助金は。

問 草刈は、農地を守るためとても重要だが、高齢者にとつては、とても重労働である。高齢化率50.7%と、なっている今、町の草刈・農地保全対策またその他補助金を伺う。

全・草刈等を、行っている地区と事業内容を伺う。また町で進めている保全事業は。

答 経済課長

多面的機能支払交付金制度は、農地法面の草刈・水路泥上げ・農道路面維持等保全活動が対象面積に同じ一定額が交付される。現在上古戸・川角・大下田・桑原の4地区が制度を利用して

いる。今年度上古戸地区が、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図る他の模範となる優れた活動に取組まれたと県知事から表彰された。

答 経済課長

農地に限らず個人所有の土地は、所有者が草刈や管理を行う必要がある。身内に頼ることが難しい場合は、シルバー人材センター等を紹介している。

国の農地保全対策補助事業は、農業振興地域農用地限定で「多面的機能支払交付金制度」と「中山間地域等直接支払制度」がある。

問 町内で国の補助事業を活用し農地保

護は、農業の生産条件が不利な地域に農業生産活動を継続するため支援。集落単位に取り決めた額が交付される。上古戸・大下田・桑原の3地区。農地の荒廃化防止に、つなげている。

町の保全対策は、農業振興地域の見直し・農地の現状、今後の農地の対応についてアンケートを送付し農地の保全に関する資料づくり等を行っている。

問 農業を知らない方が、農地の取得を希望された場合の指導方法は。

また、農地以外の用途変更農地法3条・4条・5条・現況届・賃貸借契約の実績と内容を伺う。

答 経済課長

農地を取得する場合必ず農地で何を栽培・いつ収穫・収穫量等の計画書の提出が必要。また地域の気候や地域で育てられる作物等の案内をするが、基本は、譲り受けた方が計画書を提出する。

所有権移転3条10件・転用4条0件・所有権移転と農地以外への転用を行う5条11件・農業経営基盤強化促進法4件・現

況証明11件である。今後、町独自の草刈の補助金の考えは。

問 今後、町独自の草刈の補助金の考えは。

答 経済課長

考えはない。

中部タンパク飼料株式会社の悪臭対策は

問 9月議会で「乾燥機の制作に必要な部品などの納期の目途がたち9月下旬から入替えを行う。」と回答、その後の経過を伺う。

答 住民課長

9月25日(30日間、工場を休み、乾燥機の交換を行って頂いた。

問 悪臭法規制基準値以上の数値の指導は。

答 住民課長

注意書の文章を発出した。

問 役場は、臭気測定を臭気測定業者に依頼している為、苦情や悪臭を感じた場合素早い対応ができない、今後臭

気測定器の購入予定は。

答 住民課長

臭気指数の測定結果は、臭気判定士による判定が必要であるため、測定業者への委託の変更予定はない。

問 今後の悪臭対策は。

答 住民課長

苦情が入れば事業所に、連絡等の対応をする。



乾燥機の交換



浅尾もと子
議員



医療体制の拡大を

問 令和5年度に日曜外来は継続されるか伺う。

答 診療所事務長

検討中である。

問 住民の命を守るため、入院施設・入院の代替施設が必要だ。認識を伺う。

答 福祉課長

今年度より診療所は無床化した。やまゆり荘や緑風園に入院の代替機能を持たせることは介護保険制度の上でも、マンパワー不足からも難しい。

問 町長の公約した①透析クリニック誘致、②緊急搬送の新たな支援制度の進捗を伺う。

答 福祉課長
①相手があるので答えられない。②本当に支援が必要かどうか検討中である。

誰もが利用しやすい東栄診療所へ

問 ①診療所から薬局までの道に街灯の設置を。

②待合室の患者が外から見えないようにし、患者を氏名ではなく受付番号で呼ぶなど、プライバシーに配慮を。

③診療所の看板を町内に設置すること。

④車椅子で利用しやすいよう入口の段差解消を。

⑤PCR検査装置と空気清浄機の導入を。

答 診療所事務長

①設置予定はないが、今後必要なら検討したい。②駐車場側が背になるように椅子を置き、配慮している。氏名で呼ぶ方が、呼び出しに気づかない患者に周囲が知らせたり、番号札紛失や誤認防止などメリットが多い。③地区懇談会や広報、診療所だよりなどで周知した。

た。設置の考えはない。

④県条例に適合しており、改修の考えはない。

⑤検査が多かった11月も抗原検査で対応し、数件あった保健所提出のPCR検査も待ち時間が短縮され、検査装置購入の考えはない。厚労省推奨の必要換気量を上回る24時間の機械換気に加え、状況に応じて窓を開ける。空気清浄機設置の考えはない。いずれも医師の要望があれば検討する。



診療所から薬局(左)への道
11月24日午後5時48分

コロナ・物価高騰下 困窮者支援を

問 生活保護制度や生活困窮者自立支援制度の案内を全戸配布し、周知する考えはないか。町税や国保料等の滞納者を相談窓口につなぐ必要があると考えるが認識を伺う。

答 建設課長
生活保護制度や生活困窮者自立支援制度の案内を全戸配布し、周知する考えはない。町税や国保料等の滞納者を相談窓口につなぐ必要があると考えるが認識を伺う。

答 福祉課長

困窮者が事前に制度を知ることができるよう周知していきたい。

戸別受信機の貸与要件緩和を

問 戸別受信機の貸与要件を視覚障害者がいる世帯や75歳以上のみの世帯に広げる考えはないか。

答 総務課長

大雨の際に気象庁が携帯電話会社経由で配信する緊急速報メールの終了に伴い、ガラケーのみの世帯を含め、Sアラートを設定できない世帯への貸与を検討している。

請願権の行使

問 町は12月議会で、道路改修等の要望は「区から提出して」と答弁。区を経由していないことを理由に要望の受け取りを拒否すること、憲法16条が保障する請願権の侵害だ。実際に拒否した事例があるか。

答 建設課長

拒否したことはない。

二度手間になることがあり、基本的には区を通すようお願いしている。

問 町民は自由に建設課へ意見を伝えてよい。

答 建設課長

特に問題ない。

中部蛋白の悪臭対策

問 悪臭問題は解決したとの認識か。また今後の臭気指数測定の実施予定と悪臭対策を伺う。

答 住民課長

乾燥機の交換後2か月で苦情1件。悪臭は軽減しているが、解決したとは考えていない。本年度の臭気測定結果は良好で次回は令和5年度。苦情が入った際は対応いただけると思われる。

問 乾燥機の交換後も悪臭が出る原因を伺う。

答 住民課長

事業所への聞き取りで、原材料の鳥の羽根がかなり臭うと聞いている。

請求実人員は何人か

各町村の開示請求件数(令和4年11月25日現在)

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	計
東栄町	2件	25件	31件	24件	16件	98件
設楽町						計15件
豊根村						計3件

答 総務課長

昨年同様の質問であるが、職員の働き方改革・執務時間情報開示等むしろ悪化していることを危惧している。近年の近隣町村と東栄町の開示請求の件数は。

問 情報開示請求を有料化しなければならぬのでは請求件数は何件か



森田 昭夫
議員



問

開示請求は一部の方だと思いが、期限があり業務を優先するため職員の負担は大きいと思う。住民サービスにかかる時間や、時間外手当を280万円追加補正するなど、公的資源の費消に伴う事案は、町民も知る権利があり関心事でもある。開示請求の実人員は何人か。

答 総務課長

条例の規定で答えられない。

問 開示請求書にかかわった職員数と時間は

答 条例改正すれば(何人の請求か)できることであり検討が必要。昨年度の開示請求にかかわったおおよその人数と時間は。

答 総務課長

実人員は20名程度。平均で2日と思う。請求内容によって1週間必要な事案もあった。開示請求事務を優先するため時間外対応しなければならぬことが多い。

問 有料化を検討すべきではないか

答 実人員と時間は、確認済み。認決済済なども多くの時間がかかっていると思う。県下の自治体には有償化している自治体も、議案として有料化を検討しているところもある。開示請求は無償であるべきと思うが、東栄町の異常な状況を回避するためには、人件費、コピー機の償却、用紙代など、町民の皆様に負担のないコスト計算と、応益負担に不公平が生じないよう有償化すべきと思うが執行部の考え方は。

答 総務課長

調査研究し、検討する。

問 公共施設等総合管理計画を執行部と議会は議論すべきではないか

答 宿泊施設、温泉等の収支は。

答 経済課長・教育課長

各施設の収支(赤字)

(単位:千円)

	元年度	2年度	3年度	計
グリーンハウス	3,112	9,146	8,205	20,463
天文台	14,410	15,624	16,119	46,153
千代姫荘	5,462	5,263	9,160	19,885
温泉	38,505	32,125	11,020	81,650
健康の館	2,079	6,516	4,575	13,170
合計	63,568	68,674	49,079	181,321

すべて支出超過(赤字)額

問 施設は町民のために、赤字補填は全額税金から支出している。今でも町民は必要としている。執行部と議会は検討しなくてはならない。現在、使う見込みのない建物と床面積は。

答 総務課長

個別施設計画では、12施設12,735㎡である。

問 解体費用だけで莫大な財源が必要になる。所有して使っていない土地の個所と面積は。

答 総務課長

町も地区も使用していない空き地は、13カ所13,178㎡である。

問 目的もなく町が農地を取得してかつ、現在も使う見込みもない所もある。町の借地料の合計金額は。

答 総務課長

令和3年度決算は116万9171円で、令和4年度も同額の見込みである。

問 中学校は築40年余と記載されている。小中一貫教育は欠点もあるが、長所が多く、永く一貫教育が行われている所もあり、検討中の自治体も数多くある。長寿命化とするのではなく、議会と十分議論すべきではないか。耐震補強された旧東栄小学校や、旧下川診療所は廃止の方針だが、シルバー人材センターや観光まちづくり協会、森林組合の事務所等、行きやすい所なので計画の見直しをすべきではないか。

答 町長

それぞれの施設の処理は予算が必要で、その都度議会と相談して決める。全体を含め計画を立て議論をしたいと思います。

わたしの町とつえい5

町のために自分たちができること④

3年生が、「語学研修報告」を行いました。報告会では、「留学生の母国の文化と日本の文化との違い」、「英語によるコミュニケーション力の向上」だけでなく、今般の見聞や留学生と交わる研修全体を通して高めた、学年としての思いを総括した「町への提案」もなされました。その提案の概要を紹介します。

東栄町の一歩の課題として考えるのは「人口の減少」です。その解決のために必要なことは、人口を増やすことです。私たちが調べた結果、子どもの数を増やすだけでは、人口の増加にはつながらないことがわかりました。

では、どうすれば人口が増加するのか。それは、移住する人を増やすことです。そのための方法として、外国人観光客を受け入れることが必要だと考えました。その理由として、外国人観光客を受け入れることで町の可能性が広がり、活気のある町になり、東栄町で新たな事業を始めたいと考える人が、外からたくさん集まることが期待されるからです。

この目標を達成するためには、「意識」「観光」「仕事」の三つの要素が必要だと考えます。一つ目は、「意識」です。語学研修でも最初はいまよくコミュニケーションをとることができませんでした。同じように多くの人は、異なる言語に対する壁があると思います。しかし、私たちは二日間の交流やオンライン交流を通して、文化の違いは楽しいものであること、言語が違っても楽しくコミュニケーション

ケーションがとれることを知りました。最初は抵抗があっても異なる言葉や文化は、決して受け入れにくいものではありません。この意識が広まることで大きな土台ができると考えます。

二つ目は、「観光」です。外国人観光客は、滞在中、日本食を食べたり、ショッピングを楽しみます。

東栄町にもここでもしか体験できないもの、外国の方にも自信をもつて勧められる自慢できるものがたくさんあります。

しかし、私たちは、東栄町の自慢を理解できていないでしょうか。改めて東栄町のよさをもっと知り、伝えられるようになることが必要だと思います。そして、英語併記を進めたり、発信方法を工夫したりすることで、外国人を受け入れる環境を整え、言語が違う人にも東栄町のよさを知ってもらえるはずですよ。

三つ目は、人口増加に関わる「仕事」です。

東栄町では、新たな仕事に就いたり、始めた人、移住する人が少ないのが現状です。そこで、東栄町で何かを始めようという人が入りやすい環境をつくることも大事だと考えます。移住すること、新しい仕事に就くことは互いに関係し合っています。起業も大きな手段です。場所と環境を整え、宣伝すること、東栄町でもクラウドファンディングなどを使い、新たな事業を始めようとする人を積極的に受け入れられるようになると思います。



報告会で発表する3年生の様子

以上の三つの要素が、それぞれ進化することで、東栄町の可能性が広がります。そうすれば、仕事の間も増え、活気があふれる町として多くの人に魅力を感じてもらえる町になり、人口も増加するのではないかと考えます。

この考えですべてうまくいくとは思いませんが、確実にグローバル化が進む中で、変化しなければ成長がないことも事実です。まずは、外国人観光客を受け入れ、言葉や文化が違っても勇気を出して言葉で交わすことで、町の発展だけでなく、自分たちの視野を広げることにもつながると思います。

そのためには、皆さんに言葉や文化が違っても交流を楽しむという意識をもってもらいたいと思います。

本当に頼もしい姿と提案内容で、会場の下級生、保護者、地域のご来賓の方々に惹きつけていました。

これもこれまで貴重な研修、体験の場をご支援いただいた東栄町の皆様のおかげと心より感謝申し上げます。

これから、ふるさとを見つめる活動に参加・参画していく東中生の育成を図っていききたいと思います。

東栄中学校より

小中学生の様子は、学校ブログからも知ることができます。ぜひ訪ねてみてください。



東栄小



東栄中

人生なかよく 結婚52周年を迎えられた 丸山様

仲睦まじく共に力を合わせ、ご家庭の繁栄と町の発展に寄与され結婚52周年を迎えられたご夫婦を紹介します。

人口減少・少子高齢化が進む中で、高齢者介護・福祉のあり方等課題となっています。長い人生を生きるためのお手本として、町の未来を照らすヒントを教えてくださいました。ありがとうございます。

Q 仲良く長く過ごせる秘訣とこれからの目標

A 健康に気を付け、お互い干渉せず、スローライフを心がけ毎日楽しく暮らすこと。

Q 町や議会に望むこと

A 鳥獣対策に取り組んでもらいたい。
高齢化となり歩くのが不自由になってくるので、どの家にも車が出入りできるよう住民が暮らしやすい町にして欲しい。



温万さん

エツ子さん

議会活動報告

27 23 22 21 17	14 12 11 9 7	12月	28 27	25 24 22 14	10	9	4 3 1	11月	28 27 26	24	21 16 15	12 9 7 4 3	10月
年末警戒巡視	新設防火協会年末役員懇談会	郡町村議会議員大会決議事項の要望活動 例月出納検査・定期監査(教育課)	東三河市町議会議員大会決議事項の要望活動 例月出納検査・定期監査(教育課)	東三河市町議会議員大会決議事項の要望活動 例月出納検査・定期監査(教育課)	東三河市町議会議員大会決議事項の要望活動 例月出納検査・定期監査(教育課)	東三河市町議会議員大会決議事項の要望活動 例月出納検査・定期監査(教育課)	東三河市町議会議員大会決議事項の要望活動 例月出納検査・定期監査(教育課)	東三河市町議会議員大会決議事項の要望活動 例月出納検査・定期監査(教育課)	東三河市町議会議員大会決議事項の要望活動 例月出納検査・定期監査(教育課)	東三河市町議会議員大会決議事項の要望活動 例月出納検査・定期監査(教育課)	東三河市町議会議員大会決議事項の要望活動 例月出納検査・定期監査(教育課)	東三河市町議会議員大会決議事項の要望活動 例月出納検査・定期監査(教育課)	東三河市町議会議員大会決議事項の要望活動 例月出納検査・定期監査(教育課)

3月定例会の予定

- 本会議は午前10時から開催します。
(日程は変更になる場合もあります)
- 詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。(電話 0536-76-0505)

3月 6日(月)	本会議(議案上程・説明・質疑)
3月 8日(水)	本会議(一般質問)
3月 9日(木)	予算特別委員会
3月13日(月)	総務経済委員会・文教福祉委員会
3月15日(水)	本会議(委員会報告・討論・採決)

編集委員会 委員長：伊藤真千子／副委員長：加藤 彰男／委員：浅尾もと子

発行責任者 議長：原田 安生



とうえい議会だよりは、環境に優しい
植物油インクを使用しています

発行／東栄町議会・議会だより編集委員会
〒449-0292 愛知県北設楽郡東栄町大字本郷字上前畑25 ☎0536-76-0505